

細胞デザイン医科学研究所シンポジウム

医学と獣医学の融合が拓く、 ヒトと動物の健康

日時

2025年 **10月3日(金)**
14:00～18:30 (13:30 受付開始)

医学と獣医学の橋渡しによる
未来医療の創造

医学と獣医学の融合は、ヒトと動物の健康をどう変えるのか？
未来医療創造の可能性を、第一線の研究者たちが熱く語ります。ヒトと動物の健康長寿社会を目指して、未来医療を創造する挑戦の最前線と、その展望に迫ります。

場所

ハイブリッド配信あり／
かめ福オンライン

山口市湯田温泉4丁目5-2

タイムスケジュール

- 13:30 開場・受付
- 14:00 開会挨拶（谷澤幸生、玉田耕治）
- 14:10 シンポジウムの趣旨と部門の取組み紹介（水野拓也）
- 14:30 招待講演①：ヒトとイヌのつながりのサイエンス（菊水健史）
- 15:10 招待講演②：ゲノム編集による「マウス」を使った「イヌ」の遺伝学的研究（宮脇慎吾）
- 15:45 休憩
- 16:00 招待講演③：医学応用を目指した遺伝子改変ブタの作出（谷原史倫）
- 16:40 招待講演④：動物用バイオ医薬品の世界の現状とその開発について（津久井利広）
- 17:05 休憩
- 17:20 基調講演①：犬のIgE研究から始まったヒトのアレルギー根治用抗体医薬研究：
獣医学と医学の研究融合の例（増田健一）
- 18:20 閉会挨拶（上西研）
- 18:30 閉会

主催



RICeD
Research Institute for
Cell Design Medical Science



YAMAGUCHI UNIVERSITY
山口大学

後援



山口県
YAMAGUCHI PREFECTURE



山口市
Yamaguchi City

参加申し込みは
こちらから



細胞デザイン医科学研究所



医学と獣医学の融合が拓く、 ヒトと動物の健康

S P E A K E R



菊水 健史
(麻布大学)

東京大学獣医学科卒、麻布大学教授。
オキシトシンによる動物の感情表現やヒト
とイヌの絆形成メカニズムを解明した行動
神経科学の第一人者。



宮脇 慎吾
(岐阜大学)

岐阜大学・獣医外科学研究室所属。獣医として
の視点と経験を活かし、「ホールインワンは難し
くても、ホームランを打ちたい」と挑戦を続け
る、“面白いこと”が大好きな研究者。



谷原 史倫
(徳島大学)

山口大学卒、徳島大学バイオイノベーション
研究所所属。動物繁殖学・生殖工学を専
門に、医学研究に役立つ遺伝子改変ブタの
作出に挑む。



津久井 利広
(日本全薬工業(株))

1997年ゼノアック入社以来、カイコーバキュロウイルス系を
用いたバイオ医薬品開発に従事。世界初の犬用抗体薬のグロ
ーバル承認を目指し、水野教授との共同研究を推進中。



増田 健一
(動物アレルギー検査(株))

動物病院勤務を経て、米国イリノイ大学、理化学研究所などで
実績を重ね、動物アレルギー・感染症ワクチン開発の分野を
牽引。理研ベンチャーの代表も務める。

参加申し込みフォーム

申込期限：2025年9月30日(火)

QRコードを読み取り、必要事項を記入ください。
申し込みがなくても、当日の現地参加OK！

※現地参加は先着100名様、オンライン参加は先着300名様までの定員となりますので、ご注意ください。
※オンラインでの参加希望の方は、前日までに視聴可能URLをメールにてご案内します。



日時

2025年 **10月3日(金)**
14:00~18:30 (13:30 受付開始)

場所

かめ福オンプレイス

山口市湯田温泉 4丁目5-2



【鉄道をご利用の方】
山口線をご利用の方は湯田温泉駅から徒歩10分
新幹線新山口駅からタクシーで20分

【バスをご利用の方】
湯田温泉停留所より徒歩3分

【お車をご利用の方】
駐車場は隣接（徒歩1分）の湯田パーキングもご利用いただけます
※湯田パーキングは北側・南側と入口が2箇所ございます
※収容430台
※会議・宴会をご利用の方は4時間まで無料
それ以降は3時間ごとに100円です（駐車チケットを受付までお持ちください）

【お問い合わせ】

山口大学細胞デザイン医科学研究所事務局

☎ 0836-85-3065

sh088@yamaguchi-u.ac.jp